



ラジャスタンヘナの使い方

インドラジャスタン州ソジャット地方で栽培された上質のヘナ、そして天然の植物染料インド藍(別名:木藍、インディゴ)から作った完全無添加ヘアカラーです。自然な魅力的な髪色に染め、ツヤツヤしたハリのある髪に仕上げます。

ご使用前に必ずお読みください。

原料はすべて植物を乾燥させ、パウダー状にしたものです。頭皮やお肌に直接触れるため、植物アレルギーのある方は専門医にご相談の上、お使いください。

★使用する前に必ずパッチテストをしてください。

使用2日前に、少量のヘナパウダーを水で溶き、腕の内側の柔らかい部分に10円玉くらいの大きさに塗ってください。絆創膏など貼って24時間そのままにしてください。洗い流して、かぶれ、かゆみなどでないか48時間様子を見ます。

ジアミン、アミノフェノール等化学薬品検査済み、無検出で安全です。

世界のオーガニック認証「USDAオーガニック」認証の原料だけを使用しています。



- ◎ラジャスタンヘナ
- ◇ボウルなどヘナパウダーを混ぜる器
- ◇水またはお湯(40℃くらい)
- ◇ラップ
- ◇タオル
- ◇ビニール手袋



マヨネーズくらいのふんわりしたペースト状になるように水(お湯)を入れ溶かして下さい。
＊お湯(約40℃)をお勧めします。
量は目安ですので、粘り気を確認しながら少しづつ溶かしてください。

ヘナパウダーの量(目安)	
ショートヘア	ヘナパウダー 30g くらい
セミロング	ヘナパウダー 50g くらい
ロング	ヘナパウダー 50g 以上



- ①髪全体に溶いたヘナをたっぷり塗ります。
- ②地肌にもしっかりこするように塗ります。
- ③髪全体をラップで覆い、ラップの上から手で、なかの空気を押し出すように押さえてください。
- ④ラップの上からタオルで頭全体を覆い保温します。約40分から1時間30分待ちます。
- ⑤ヘナをよく洗い流します。タオルドライのあと、ゆっくりと自然に髪を乾かします。

【ご注意】

かゆみ、かぶれなど出た場合は直ちに洗い流し、ご使用をやめ、専門医にご相談ください。
皮膚にヘナがついた場合、時間がたつと色が付くことがあります。額や耳など皮膚に付いた場合はすぐにふき取ってください。
洗面台や浴槽などにヘナが付いた場合、色が付着することがあります。すぐに拭き取り、洗剤で洗い流してください。
発色については個人差・ヘナ塗布条件に差がありますので保証するものではありません。

よく染まるノウハウ&コツ

★ヘナ使用前にパーマをされた場合、染まらない場合があります。

パーマ液とヘナ成分が中和するためです。パーマ後2週間以降にヘナをご使用ください。

★ヘナを洗い流した後のドライヤーはお控えください。

インディゴをブレンドしているヘナは、染めてすぐは白髪が青、または緑、紫色に染まる場合があります。時間(通常1~2日)が経てば、徐々に茶色に変わっていきます。
時間が経っても茶色に変わらない場合は、木藍(インディゴ)が温度、塗り時間、乾かし方などにより、発色の不足が考えられます。

★ヘナ直後のシャンプーは、色落ちを防ぐため、お勧めしておりません。

シャンプーを行う場合は、ハーブが原料のシャンプーをお勧めします。石鹸シャンプーも洗浄力が強いので、色落ちを早めます。

★生え際は特に厚めに塗ってください。塗った後、化粧コットンやティッシュで押さえたままにすると、よく染まります。

★ヘナが乾燥して塗りにくい場合は、ときどき【霧吹き】などで髪に塗ったヘナを湿らせて下さい。

★ヘナを塗った後、ドライヤーで加温すると、キューティクルが開き、染まりやすくなります。

★染まり具合がよくない場合は、2度染めをお勧めしています。

ヘナ100%の「ナチュラルオレンジ」は比較的好く染まります。他の色と「ナチュラルオレンジ」の組み合わせでの2度染めをお勧めします。「ナチュラルブラウン」「ミディアムブラウン」「ダークブラウン」と「ナチュラルオレンジ」で2度染めされても、オレンジ色にはなりません。髪の生え際の白い部分や染め残しの髪に色が入り、自然な仕上がりになります。

最新の情報などは、ナチュラルバランスのサイトをご覧ください。

<https://www.naturalbalance.jp>

ご不明な点などありましたら、お気軽にお問合せください。

